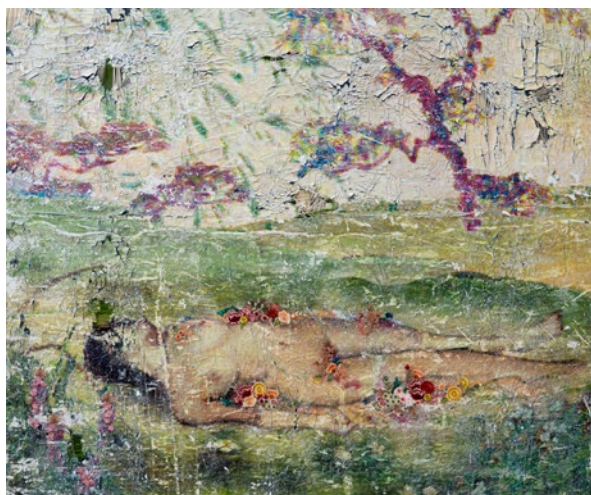


KYOTO ART CENTER

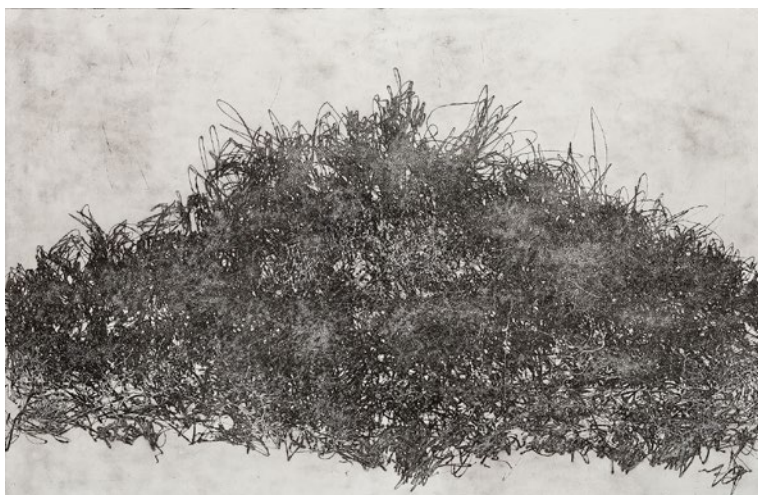
Press Release



京都芸術センター プレスリリース 2023.5.2



倉敷安耶《Transition # 九想図》
ミクストメディア、メディウム転写、2022



西村涼《“うち”へ還る2》
ホワイトワotton紙、銅版インク、2022 (撮影：花戸麻衣)

ニューミュレーション#5

倉敷安耶・西村涼「もののうつり」

New Mutation #5 KURASHIKI Aya, NISHIMURA Ryo, “Trans-communicating”

滞在制作 | 2023年5月20日〔土〕－ 6月23日〔金〕 ※6月8日(木)臨時休館、オープンスタジオ以外での見学希望は下記問合せ先まで。

展示会期 | 2023年6月24日〔土〕－ 7月30日〔日〕 ※会期中無休、祇園祭宵山期間中は開館時間が短縮となる場合があります。

OPEN | 10:00 – 20:00

展示会場 | 京都芸術センター ギャラリー北・南

出展作家 | 倉敷安耶、西村涼

宣伝美術 | 岡田将充(OMD)

企画 | 中谷圭佑(京都芸術センター)

主催 | 京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会)

助成 | 公益財団法人野村財団

WEB | <https://www.kac.or.jp/events/33381/>



ウェブサイトはこちら

本リリース・展覧会に関するお問合せ先 担当：中谷(nakaya@kac.or.jp)、谷(r-tani@kac.or.jp) TEL 075-213-1000

■ 開催趣旨 関西圏の若手作家を取り上げる「ニューミュージーション」の第5弾

アーティストたちの制作手法に着目し、その独自のミュージーション(突然変異)の表現を探ることを目的として2018年より始まったシリーズ企画「ニューミュージーション」。これまで京都芸術センターは本企画において、関西圏の芸術系大学を卒業/在籍し活動中の若手作家を数多く取り上げてきました。第5弾となる本展では「転写」という手法に着目し、滞在制作と展示を通して倉敷安耶と西村涼の2人を紹介します。

■ 企画概要 新進作家の独特な制作手法によって生み出される平面作品の展示

本展で紹介する倉敷安耶と西村涼は、ともに「転写」という技法を用いて作品を制作するアーティストです。一般的に転写というと、イメージを綺麗に写し取ることや、正確な複製の手法として捉えられることが多いのですが、しかし2人の制作手法はその真逆の特性を持ちます。倉敷と西村の「転写」はむしろ、物理的なものから観念的なものまで、あらゆる外的要因が制作の過程で非可逆に作品へと引き受けられ、転写される元のイメージと混在していく「うつし」の技法なのです。

倉敷はこれまで「メディウム転写」や「シンナー転写」を用いて作品を制作してきました。紙に印刷したイメージを、アクリル樹脂系のメディウムやシンナー溶剤によって支持体へと写し取り、乾燥させた後、表層の紙を水で濡らして刮いていくという手法です。彼女は絵画作品などを制作する際の下絵のために用いられるこれらの手法そのものに着目し、使用するメディウムや支持体となる布地や鏡といった素材のスタディを繰り返しながら、独自の表現を探求してきました。紙に印刷されていたインクだけが残し、布のテンションによって引き裂かれながら定着することで生まれる作品には、コラージュされた文脈や物語が、複雑なテクスチャの中に浮かび上がります。

一方で西村は、針で金属版やプラスチック板を直接彫る「ドライポイント」という版画技法や、凹凸のあるものの上に紙を置き、鉛筆やパステルなどの描画材で擦るように描く「フロッタージュ」という技法を基に、彫られた凹凸が生み出す有機的な表情に着目し作品を制作してきました。彼はこれらの洗練された版画技法に加え、紙に刷るのではなく、版にインクを詰めてから木枠で囲い、石膏を流し固めて転写する「石膏刷り」の技法を取り入れることで、プレス機のサイズに規定されない版画の可能性も探っています。流動的なインクと石膏が溶け合いながら、ある瞬間で時間が止まったようにも見える作品には、幾重にも観測された現象が、独特のマチュールの中にあらわれます。

本企画では、京都芸術センターの展示空間内における滞在制作と展示を通して、アーティストがそれぞれ独自に培ってきたこのような「うつし」の技法を取り上げ、その表現を/が可能にしているものへと目を向けます。

■ 作家紹介

倉敷安耶(くらしき・あーや)

1993年兵庫県生まれ。2018年京都造形芸術大学(現:京都芸術大学)大学院芸術研究科油画専攻修了。2020年東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修了。現在、東京を拠点に活動中。主な個展に「そこに詩はない。それは詩ではない。」(myheirloom/東京/2021)、「浅はかなり、リアルの中でしぜんにかえる」(和田画廊/東京/2022)、主なグループ展に「((((」(駒込倉庫/東京/2022)、「Idemitsu Art Award(旧シェル賞)アーティスト・セレクション」(国立新美術館/東京/2022)など。

西村涼(にしむら・りょう)

1993年京都府生まれ。2016年京都精華大学芸術学部メディア造形学科版画コース卒業。2018年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻版画修了。現在、京都を拠点に活動中。主な個展に「Elements」(PETER AUGUSTUS/ダラス/2022)、「わだちをなぞる」(アートゾーン神楽岡/京都/2022)、主なグループ展に「ON PAPER」(TAKU SOMETANI GALLERY/東京/2023)、「第3回PATinKyoto京都版画トリエンナーレ2022」(京都市京セラ美術館/京都/2022)など。

■ 内覧会、オープニング・パーティーのご案内

内覧会 | 2023年6月23日[金] 16:00 - 18:00

オープニング・パーティー | 2023年6月23日[金] 18:00 - 20:00

会場 | 京都芸術センター ギャラリー北・南

料金 | 500円(要事前予約) ※内覧会のみでしたら料金無料・予約不要でご観覧いただけます。

※来場者多数の場合は入場を制限させて頂く場合がございます。

滞在制作最終日、展覧会オープン前日に、プレス向けの内覧会を開催いたします。展覧会の本オープンに先行して、16:00以降から自由に展示をご覧いただけます。また、18:00からは展示会場にてオープニング・パーティーを予定しています。ぜひ京都芸術センターに足をお運びください。ご予約はこちら ▶ <https://www.kac.or.jp/reserve/?id=33381>

■ 関連企画・イベント

※各イベントの詳細や予約はウェブサイトをご確認ください。

5月

20日(土)

アーティスト・トーク

出展作家の倉敷安耶と西村涼が、滞在制作にむけてお話しします。

日 時|5月20日(土)15:00 - 16:00

会 場|京都芸術センター ギャラリー南

料 金|参加無料(事前申込不要)

27日(土)

オープンスタジオ

滞在制作中のギャラリーの様子をご覧いただけます。

日 時|5月27日(土)、6月3日(土)、10日(土)、17日(土)10:00-20:00

会 場|京都芸術センター ギャラリー北・南

料 金|入場無料(事前申込不要)

6月

3日(土)

倉敷安耶ワークショップ「秩序を保つ」

滞在制作中の倉敷とかつて調理室だったギャラリー北で簡易的な調理をし、食事会を開きます。

日 時|5月27日(土)、6月10日(土)12:00 - 15:00

会 場|京都芸術センター ギャラリー北

料 金|2,000円 ※要事前予約

定 員|5名

10日(土)

西村涼ワークショップ「わだちをなぞる」

西村と一緒に館内を巡りながら版を彫り、かつて工作室だったギャラリー南で版画を制作します。

日 時|6月3日(土)、17日(土)13:00 - 16:00

会 場|京都芸術センター ギャラリー南

料 金|2,000円 ※要事前予約

定 員|5名

17日(土)

オープニング・ツアー

出展作家の倉敷、西村と一緒に各会場を巡ります。

日 時|6月24日(土) 11:00 - 12:00

会 場|京都芸術センター ギャラリー北・南

料 金|参加無料(事前申込不要)

24日(土)

■ 関連企画・イベント

※各イベントの詳細や予約はウェブサイトをご確認ください。

7月

4日(火)

27日(土)

30日(日)

ギャラリーツアー

京都芸術センターのスタッフと一緒に各会場を巡ります。

日 時|7月4日(火)、22日(土) 15:00 - 16:00

会 場|京都芸術センター ギャラリー北・南

料 金|参加無料(事前申込不要)

クロージング・イベント

日 時|7月30日(日)15:00 - 20:00

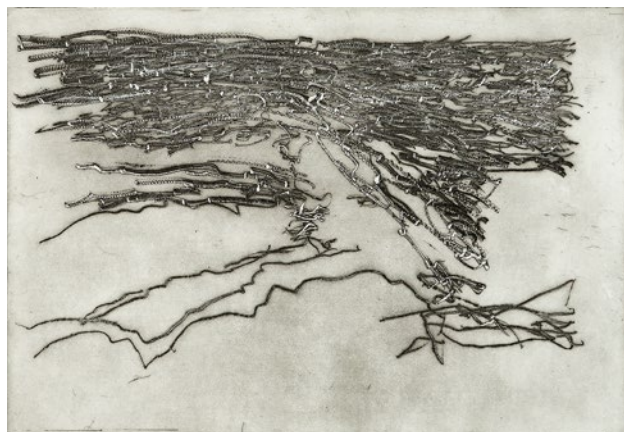
会 場|京都芸術センター ギャラリー北・南

料 金|参加無料(事前申込不要)

■ 広報用画像について

広報用画像をご希望の方は、下記メールアドレスまでご連絡ください。

担当:中谷(nakaya@kac.or.jp)

倉敷安耶《Transition # Ophelia》
パネル、麻布、アクリルメディウム/ メディウム転写、2019(撮影:中川陽介)西村涼《わだちをなぞる2》
ホワイトワトソン紙、銅版インク、2022(撮影:花戸麻衣)